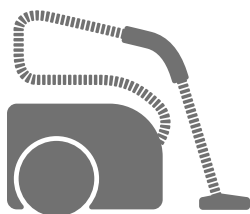


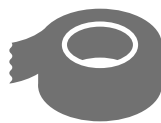
メンテナンス方法

日常のお手入れ



掃除機をかける

パイルの毛並みを起こすようにかけると効果的です。



粘着テープ

取れにくい髪や糸クズは、粘着テープで取り除くときれいになります。

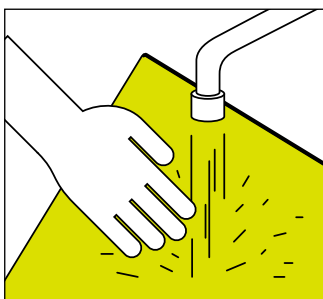


拭き掃除

固く絞った布で水拭きをしてください。汚れが落ちないようであれば、水で薄めた中性洗剤をご使用いただけますが必ず洗剤が残らないようにしっかりと拭き取るようにしてください。

手洗い方法

1. 手洗い



POINT

汚れた部分を洗う

汚れた部分のユニットラグを水又は中性洗剤を薄めた水で手洗いし、しっかり水ですすいでください。すすぎが不十分だと、吸着効果が低下し、滑りやすくなる恐れがあります。

2. 拭き取り

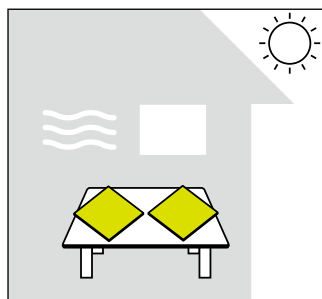


POINT

水をよく吸い取る

キレイに洗った後、含んだ水を手で振り切り、さらにタオル等でしっかり水を吸い取ってください。水の吸い取りが不十分な場合、特に裏面は乾燥しにくくなります。

3. 陰干し

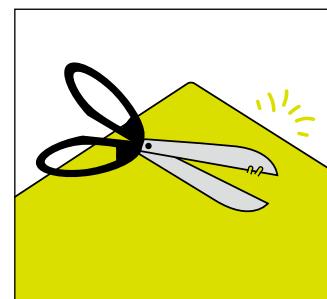


POINT

よく乾かす

乾燥は陰干しで行い、なるべく風通しのよい、平らな場所でしっかり乾燥させてください。完全に乾燥していないと変形や変色、またカビが発生する恐れがあります。

4. 仕上げ



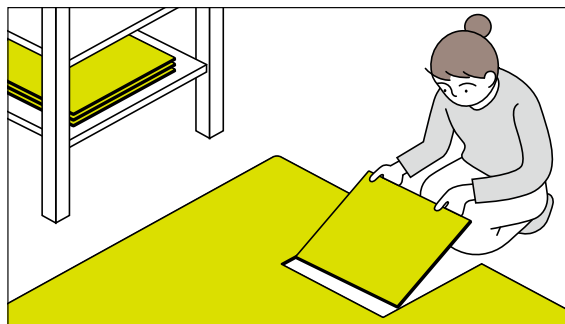
POINT

整える

乾燥後、反り癖があれば直し、毛並みも揃えパイルのほつれがあれば、丁寧にハサミでカットしてください。

スペアがあればさらに便利!

ユニットラグをはずして洗っている間に、空いたところにスペアを敷きます。その際にはパイルが目地に挟まれないようにしてください。色相や表面に微妙な差が出る場合があります。あらかじめご了承ください。



ご注意

- ・ドライクリーニングはできません。
- ・洗濯機による洗濯・脱水及び乾燥機による乾燥は行わないでください。
- ・シミ取りの洗濯に用いる洗剤は、かならず中性洗剤をお使いください。
- ・弱アルカリ性のドライマーク衣料用洗剤や、漂白剤の使用は避けてください。